

VOICE

2017.7
Vol.164



Ishikawa BMW ショールームがリニューアル致します!
詳しくは最終ページをご覧ください。

▶ Driving Spot

石川県・七尾市
ヴィラ・デラ・パーチェ

▶ Owners Shop

美容皮膚科ウォブクリニック中目黒 提携サロン
ジュニパー メディケア クリニック

▶ BMW & MINI New Accessory

VOICE × オーナー対談

輪島塗 塗師

赤木明登 対談 北川善昭

株式会社イーピーエム・コーポレーション
代表取締役社長



輪島塗 塗師

赤木 明登

対談

株式会社イーピーエム・コーポレーション
代表取締役社長
北川 善昭

赤木 明登(あかぎ あきと)

1962年、岡山県生まれ。東京での編集者を経て1988年に輪島に移住。輪島塗の下地職人のもとで修業し独立。現代の暮らしに馴染む生活漆器「ぬりもの」の世界を切り開く。著書も多数あり、5月には「うつわを巡る旅」を発売。

今回は輪島塗の塗師で、日本各地へも注目されている赤木明登さんにお越しいただきました。漆器についての想いや愛車のことについて伺います。

角倅三郎の作品に感動し
編集者から塗師の世界へ。
輪島での生活がスタート。

北川 素晴らしい作品を世に出されている赤木さんですが、なぜ塗師になろうと思ったのですか？

赤木 もともと大学を卒業した後、出版社に就職して4年間、「家庭画報」という雑誌で編集の仕事をしていました。そのときは日本がバブルに差し掛かった頃で、編集者としては一番良い時代でした。編集費は使いたい放題ですし、会社の看板で俳優や女優、作家、映画監督など自分が会いたい人にどんな会いに行けて、面白くてしようがなかったんです。ただそのうちに、そういう方々のところに取材に行っていると、相手がどんなに面白いことを話しても、自分の中に何かしっくりとしたものがないと面白い文章が書けないということを痛感するようになりました。20代前半で経験もないですし、自分がすっからかんな気がして。何か芯になるようなものを自分の中で作りたいと思って考えるようになったんです。それで、学生時代からお茶をしていたり、工芸が好きで器の展示会をずっと見て回っていたこともありまして、なんとなく手で物を作る仕事がいいかなと。そんなときにたまたま日本橋で輪島塗の角倅三

郎さんの展示会を見て、そのままつまっちゃったんです。

北川 角さんのどういうところに惹かれたんですか？

赤木 まず角さんの作品が非常に魅力的でした。器なんて物にすぎないと思っていたんですけど、生命力を持っているように感じました。これはすごいなと思って、角さんにお会いしたときにお酒を一緒に飲ませていただいたんです。そのときに「輪島に遊びに来るか？」と言われてまして、輪島でまたお酒を飲んでみるうちにつかまってしまいました。それから2年間かけて退社準備を進めて輪島に移住してきました。

北川 「家庭画報」と言えば一流雑誌じゃないですか。それをよく「つかまっちゃった」の一言で人生を決められましたね。

赤木 それはよく言われるんですけど、僕は楽観的なんですよ。

北川 楽観的過ぎますよ(笑) お子さんもいらつやうたと思いますがお様には何か言われなかったんですか？

赤木 うちのかみさんは新宿のギャラリイで働いていて、日本中の作家を訪ね歩いていましたけど、「いつかはそうなる気がしていた」と一緒に話してくれました。ただ、両親には「勘当だ」と言われましたけど(笑) あと、楽観的だということもありますけど、塗師として絶対に食べていけるという妙な自信だけはあったんです。

北川 赤木さん、天才だとか言われませんか？

赤木 言われませんよ。馬鹿だとは言われましたけど(笑)

北川 世の中の人は大体そういう人を成功した後に天才って言い出すんですよ(笑) 輪島に来ての生活はどうでした？

赤木 知人に住居や漆の親方を見つけていただき、輪島での生活をスタートさせることができました。輪島塗は今でも徒弟制度がしっかりしていて、親方と一緒に弟子入りするんです。4年間の年季を務めた後に1年間のお礼奉公があるんですが、普通の職人さんは中卒か高卒で弟子入りしているの、同じ年でも私とでは10年近いキャリアの違いがありました。その差を埋めるためには人の3倍は仕事をしなければいけないと思っていたので、朝目が覚めて夜寝るまで塗り続けましたね。

北川 弟子時代は収入もそんなに



いと思うのですが、生活はどうされていたんですか？

赤木 もちろん給料はないのですが、1年ぐらいすると夜なべ仕事があるように見えるようになりました。親方のところや他の漆器屋さんから預かってきたものを自分で塗ることができて、その工賃がもらえます。それと景気が良かったこともありまして、自分で友達や知り合いから結婚式の引き出物などの注文を取ってきて売ったりもしていましたね。

北川 弟子としての修業もしながら夜なべ仕事もして、自分で作ったものを売るなんて、やっぱり只者ではないですね(笑)

赤木 その収入で家を建てたんですけど、弟子が家を建てたということだけでいぶん話題になりましたよ。

必要なのは使える器。 贅沢の対象になった 輪島塗を原点に戻す。

北川 それだけ仕事をしていたら相当技術が上がったんじゃないですか？

赤木 いやいや、人の3倍4倍やったからといって技術が向上するかどうかという



そうでもないんです。人間が言葉学習する時期があるのと同じように漆の世界にも技術を身につける時期というのがありまして、やはり早い時期から修業されている方にはかえりませんね。でも、かなわないからそれでいいというところではなくて、技術じゃない部分で僕が出来ることはいくらでもあるのでそういう部分で勝負していくしかない。

北川 それはどんな部分ですか？

赤木 高級品になってしまつて、飾られたり贅沢の対象になつてしまつた輪島塗、漆器を原点に戻すことです。昔からある漆器屋さんからは僕が輪島塗をぶつ壊したと言われたりすることもあるんですけど、それは違うと思うんです。そういう人たちがおつしやる輪島塗というのは、近代以降の豪華になつた輪島塗だと思うんですが、江戸時代に輪島塗が出来た頃は全く模様がなく丈夫さと実用性が魅力でした。僕はその原点に戻しただけなんです。そのためには見た目だけではなくて、材料も昔から使われていたものに戻したり、工程も昔のやり方に戻してつひとつ手作業で作っています。

あと、その当時、どちらかというと器はやほつたものになつていたんです。ファッションやインテリアみたいにそれと所有してたり使用してたりと格好良かったりオシャレだったりする感覚がなくなつた。そういうものを器にも取り入れたいというのがありましたね。

北川 そういう意味では車



もすごく似ていますね。

赤木 そうなんです。あと、なぜ僕が漆器に携わつているかということにも関係しますが、ただキレイで便利ただけだったら漆器じゃなくてもいいと思うんです。じゃあなぜ漆なのかというのが重要で、それはある意味、精神性だと思うんです。長い日本の歴史の中で漆器が作られて1000年以上経ちますが、作り方も使われ方も全く変わっていません。それはやっぱり日本人の番基本的なところを支えているからだと思えます。食事をしている、肉や魚、野菜など自然が与えてくれたものに対する感謝や喜びをかたちにしたものが漆器ではないでしょうか。そういう自覚や意識を持つて漆器を作り続けること、使つてくれている方にそれを伝えていくことが大切だと思つています。

BMWには官能性がある。 人間の身体にぴったり 合っているから心地良い。

北川 お車の話に移らさせていただきますが、現在、BMW320xiをお乗りいただいておりますが、いかがで

しょうか？

赤木 用と美という言葉がありますが、僕は用が単なる機能のことだったら、それこそ車は軽トラで十分だと思つています。でもそれだけではなくて用の中には官能的な部分だったり、人の身体にぴったり合っているということ、いかに心地良いかということも含まれている。そういう面ではBMWには単なる機能だけではない魅力があると思います。そして不快なところがない。僕は振動とか騒音がすごく気になる方なんですけど、そういうところが全然なくて気持ちよく運転できます。BMWは高いという人もいますが、僕は全然そう思わないですね。

北川 ありがとうございます。結構運転をされるんですか？

赤木 日本各地でさせていただいて自分の展覧会に車で行くことが多いのですが、BMWに乗つてから九州や東北が近くなりました。例えば、福岡まで1000キロぐらいあるんですけど、トイレも行かずに二気走つちゃうんです。そのときの疲れ方が全然違いますね。

北川 一度も休まずにですか。そんな方がいらつしやるなんて初めて聞きました。

赤木 あと、運転が楽しいですね。特にカーブを曲がるとき。ハンドルを切れるとか思い通りに曲がつくれる。だからどうしてもカーブでブレーキを踏むんじゃなくてアクセルを踏んでしまうんです(笑)。それに、雪道

やアイスバーンでも安定感があるし安心して走れますね。

北川 僕もあのタイプが好きなんです。四駆特有の四輪全てが滑るといふことがありませんものね。あと、BMWだけでなくMINIも所有されておりますが、いかがですか？

赤木 同じ会社でもMINIはキャラクターが全く違つて、ブンブンブン走る感じが楽しいですね。BMWもそうですけど、エンジンがよく回つてとにかく速さを感じられるところが素晴らしいです。MINIはハツラツとした若い女の子のような感じですし、BMWは30代前半ぐらいの女盛りを迎えたイイ女感がありますね。

北川 素晴らしい表現ですね。今度私も使わせていただきます。(笑) 本日はありがとうございます。



Owners Shop

オーナーズショップのご紹介

美容皮膚科ウォブクリニック中目黒 提携サロン

ジュニパー メディケア クリニック

西村 美香さん



BMW X1

富山でウェルエイジングサロンを営む西村さん。元々輸入車が好きでいつかはBMWに乗りたと思っていたという。5年前、小さくて可愛い輸入車を探していたのだが、富山のショールームに展示されていたX1に一目惚れ。なんでも、「斜め後ろからのアングルが気に入りました」とのこと。「乗ってみたら、重厚感があるし高速道路での安定感も今まで乗っていた車と全然違いました」と乗り心地についても満足している様子。「休日にドライブに出掛けるのが楽しみです」とBMW生活を満喫している。



北陸初の再生医療を応用したメディカルエステのほか部分的ダイエット、脱毛、育毛など幅広いメニューが揃っていると人気。



完全予約制、完全個室のため、ゆったりと施術を受けられる。



クロスファクターを導入した「GF美肌点滴」は肌ケアに最適。ドクターズコスメや育毛剤も取り扱っており、購入での来店も可能。

ジュニパー メディケア クリニック

「美容皮膚科ウォブクリニック中目黒」で施されているアンチエイジングケアを提供する。肌ケアから育毛まで幅広いメニューがあり、特に細胞分裂を活性化させて肌を若返らせる「GF美肌点滴」が評判となっている。

DATA

富山県砺波市広上町9-21
☎ 0763-55-6778
営 / 10:00~19:30 (最終受付18:00) ※完全予約制
休 / 日曜、祝日

BMW・MINIのまめ知識

EPMトリビア

〈プラグイン・ハイブリッド〉

BMWがハイブリッドでなくPHEVにこだわる理由

プラグイン・ハイブリッド最大の魅力は、ボタン1つで車の使い方をシーンに合わせて選択できること。

EUでは、CO2排出量の低減が厳しく定められており、2021年までに1kmあたり95g以下にすることを定められています。これは努力目標でなく、達成できないと罰金措置の厳しさがある為、電気自動車やPHEV(プラグイン・ハイブリッド)の導入が進んでおります。プラグイン・ハイブリッドは、ガソリンエンジンと電気モーターで駆動する車であり、最大のメリットになるのが、電気だけで走ることができ、充電設備がなくてもガソリンエンジンと電気モーターのハイブリッド走行で充電ができることです。

また、BMWのプラグイン・ハイブリッドは、電気モーターで最高速

度140kmまで走行が可能なので、ボタン1つで電気自動車としても使うことができます。充電走行は、エンジンでの車両の駆動なので、ガソリン車の楽しみも味わえます。ボタン1つで車の使い方をシーンに合わせて用途を選択できることがプラグイン・ハイブリッドへのこだわりなのです。

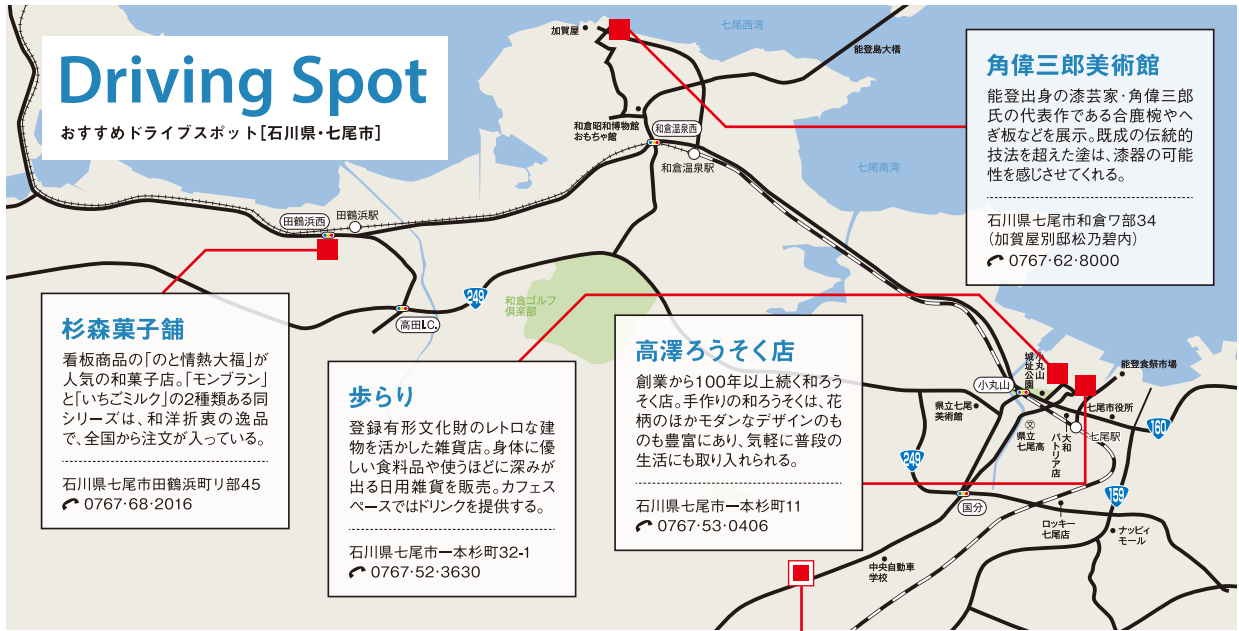
各自動車メーカーがプラグイン・ハイブリッドをPHVやPHEVと表記しておりますが、実はPHVとPHEVには技術的な違いはありません。自動車各社で呼び方が違うだけなのです。



BMWグループでは6月に5シリーズ 530e、7月にMINIクーパー・クロスオーバーSeと両ブランドにてPHEVが新たに日本市場に導入されます。

Driving Spot

おすすめドライブスポット[石川県・七尾市]



角偉三郎美術館

能登出身の漆芸家・角偉三郎氏の代表作である合鹿椀やへぎ板などを展示。既成の伝統的技法を超えた塗は、漆器の可能性を感じさせてくれる。

石川県七尾市和倉7部34
(加賀屋別邸松乃着内)
☎ 0767-62-8000

杉森菓子舗

看板商品の「のと情熱大福」が人気の和菓子店。「モンブラン」と「いちごミルク」の2種類ある同シリーズは、和洋折衷の逸品で、全国から注文が入っている。

石川県七尾市田鶴浜町り部45
☎ 0767-68-2016

歩らり

登録有形文化財のレトロな建物を活かした雑貨店。身体に優しい食料品や使うほどに深みが出る日用雑貨を販売。カフェスペースではドリンクを提供する。

石川県七尾市一本杉町32-1
☎ 0767-52-3630

高澤ろうそく店

創業から100年以上続く和ろうそく店。手作りの和ろうそくは、花柄のほかモダンなデザインのものも豊富にあり、気軽に普段の生活にも取り入れられる。

石川県七尾市一本杉町11
☎ 0767-53-0406

石川県・七尾市

ヴィラ・デラ・パーチェ

裏手には山々が広がり、表情豊かな七尾の四季が楽しめる絶好のロケーションにあるイタリアン。東京で料理人としてのキャリアを積んだオーナーシェフ・平田明珠さんが、能登の豊かな食材に惚れ込み、昨年9月に

オープンさせた。メニューはランチもディナーもコースのみ。七尾の鹿渡島漁港で揚がる新鮮な魚介や、能登牛や能登豚、イノシシなどのジビエ、能登赤土野菜など、里山里海の恵みを使った色とりどりの品が並ぶ。



能登むすめの大根ソースが肉の旨みをより一層引き立てる「能登牛もも肉の葉焼き」。



能登の食材や人々に惹かれたという平田さん。



ヴィラ・デラ・パーチェ

石川県七尾市白馬町36-4-2
☎ 0767-58-3001
営 / 12:00~13:30 (L.O.)
18:00~20:00 (L.O.)

休 / 木曜、金曜日
席 / 16席
P / 4台

価格 / ランチコース2,000円、
3,500円(要予約)
ディナー8,640円(要予約)



三方の大きな窓から山野草が楽しめる。

私が試乗しました。

本社セールスコンサルタント **坂井 大樹**



BMW530e iPerformanceに試乗してきましたのでお伝えしたいと思います。初めに感じたのは523dに比べ重量感があり落ち着いた乗り味に仕上がっていました。少し舗装が悪いような凹凸の路面でも足回りがよく動き姿勢変化が少なく動きに無駄がない感じでした。BMW530e iPerformanceは走行モードがセレクトできるようになっています。

まずはMAX e Driveモードから。電気モーターでの走行モードですが加速に関してモーターの出足の良さが際立ちます。さらになめらかな。里山街道の合流の際は気持ちよく走ってくれるのが思い浮かびます。さらにちょー静かです。社内での会話の可聴度も非常に高いのでドライブ中も楽しさをみながら分ち合えます。EVならではの加速の際のインバーターの音も魅力です。530e iPerformanceはグランドツアラーらしく40km~70kmの速度域でも力強く加速するセッティングになっていますので3とは違った感覚でした。次にAUTO eDriveモードです。こちらはエンジンと電気モーターを両立して走行するモードですが言い換えればコンフォートとスポーティーの両立といった感じでした。渋滞の際もワインディングを走る際も530e iPerformanceは的確に答えをくれました。ガソリンエンジンではキックダウンしてしまうような中間加速域でもスムーズに切り替わり快適なドライブフィールを味わうことができました。最後にバッテリーコントロールモード。今ご紹介したモードを踏まえドライバーがセルフエネルギー管理ができるという大げさですが、充電レベルを設定して走行することにより走行シーンに合わせてご自身で最適なモードに必要な充電量をコントロールできるのも530e iPerformanceの魅力となっております。

経路 今回の試乗車



530e iPerformance



充電電力使用時走行距離 / 52.5km
(プラグインレンジ、国土交通省審査値)

ハイブリッド燃料消費率 / 17.4km/L
(JC08モード、国土交通省審査値)

EV走行換算率 / 52.5km
(等価EVレンジ、国土交通省審査値)

電力量消費率 / 5.76km/kWh
(国土交通省審査値)

※燃費消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備など)の状況)が異なりますので、それに伴って燃料消費率が変わります。

スタート地点

● Ishikawa BMW

国道8号線 他

13.9km

● のと里山海道

43.3km

● のと里山海道

県道46号線 他

13.0km

■ ヴィラ・デラ・パーチェ

県道2号線 他

3.9km

■ 高澤ろうそく店

140m

■ 歩らり

国道249号線 他

9.1km

■ 杉森菓子舗

国道249号線 他

5.3km

■ 角偉三郎美術館

Total **88.64km** (約1時間45分)

17.4km/L

BMW & MINI New Accessory

純正アクセサリーのご紹介

<p>BMW SPORT COLLECTION.2017-19</p> <p>高機能キャップ (ユニセックス)</p> <p>〈素材〉ポリエステル97%、エラストン3%〈カラー〉ネイビー・ブルー 〈価格〉5,832円(税込)</p> 	<p>MINI LIFESTYLE COLLECTION</p> <p>MINIアンブレラ (折りたたみ)</p> <p>〈サイズ〉開傘時の直径:約98cm(収納時の長さ:約27.5cm)〈重量〉約320g (本体)〈カラー〉アクア、レモン、ブラック 〈価格〉各6,264円(税込)</p> 
<p>BMW SPORT COLLECTION.2017-19</p> <p>スマートフォン・カバー iPhone7</p> <p>〈素材〉TPU(熱可塑性ポリウレタン)100%〈カラー〉ホワイト 〈価格〉3,564円(税込)</p> 	<p>MINI LIFESTYLE COLLECTION</p> <p>MINIサングラス Panto / Aviator</p> <p>紫外線(UV-A/UV-B)99%カットのZeissレンズ使用。〈サイズ〉14.5×15cm 〈重量〉約34g〈カラー〉レモン、アクア 〈価格〉各21,384円(税込)</p> 
<p>BMW SPORT COLLECTION.2017-19</p> <p>クーラー・バッグ</p> <p>〈素材〉表地:ポリエステル、裏地:PEVA(ポリエチレン酢酸ビニール)、中敷:発泡ポリエチレン〈容量〉約16ℓ 〈カラー〉ブルー〈価格〉8,208円(税込)</p> 	<p>MINI LIFESTYLE COLLECTION</p> <p>MINIダッフル・バッグ</p> <p>〈サイズ〉約27×約45×約25cm〈重量〉約680g〈素材〉コットン100%〈カラー〉ホワイト/アクア、ホワイト/ブラック、グレー/レモン〈価格〉各11,556円(税込)</p> 

7 July

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
						1
2	3 定休日	4	5	6	7	8
9	10 定休日	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24 定休日	25	26	27	28	29
30	31 定休日					

8 August

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
		1	2	3 BMW ゴルフクラブ 石川地区予選	4	5
6	7 定休日	8	9	10	11 全社休業	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 定休日	22	23	24	25	26
27	28 定休日	29	30	31		

9 September

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
					1	2
3	4 定休日	5	6	7	8	9
10	11 定休日	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25 定休日	26	27	28	29	30

次号「VOICE vol.165号」は、2017年12月1日発行予定です。

Ishikawa BMWショールーム店舗改装工事のお知らせ

本年7月1日より、Ishikawa BMW本社ショールームにおきまして改装工事を行います。工事期間は約2カ月と計画されており、お客様には大変ご不便をおかけ致しますが、何卒ご了承をお願い致します。つきましては下記の項目にご留意ください。

- > BMW・MINI共に点検・修理・パーツ受付はMINI Kanazawa専用カウンターにて行います。
- > BMW新車展示は基本ございませんが、試乗車など多数取り揃えております。ご用命の際は担当セールスコンサルタントへお申し出ください。
- > サービス工場並びにMINI Kanazawaショールームは通常通り営業致しております。

これにより、Ishikawa BMWショールームはBMWが掲げるフューチャー・リテールの概念に沿った、最新のショールームに生まれ変わります。重ねまして皆さまのご理解を賜りますようお願い申し上げます。